

阿部 紘 いち

あべこういち 県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

「安心こども基金」で保育所整備

地上デジタル放送連絡会議を設置

千葉市稲毛区特集 積極的な議会での質問



本会議場の一般質問で登壇する阿部紘一県議

2月県議会 一般質問

市民の声を県政へ——と、県議会でも異例ともいえるほど活発な議会活動を展開する稲毛区選出の阿部紘一(あべ・こういち)県議は、昨年の年三回の登壇に続き、今年二月県議会では一般質問に登壇したほか、予算委員会でも自民党を代表して総括質疑を行いました。

一般質問では、二〇一一年に迫った地上デジタル放送への対応策をただしたほか、市町村の待機児童解消のための保育所整備などを中心に、県の基本姿勢について質問しました。また、予算委員会では、県政運営の基本である財政問題、新年度予算案などを中心に堂本知事の姿勢を厳しく追及しました。1面での一般質問、2面での予算委員会の主な質疑を特集しました。

県政一生懸命!!

阿部議員 地上デジタル放送への完全移行に伴うさまざまな課題への対応について、庁内ではどのような連携体制を取っているのか。総務部長 県では、情報政策課をはじめ県民生活課、経済政策課など関係する七課が、

「千葉県地上デジタル放送普及推進会議」の構成員として参画し、関係者と連携を図ることといたしました。今後は、関係各課が協力して、庁内に「(仮称)地上デジタル放送連絡会議」を設置し、さまざまな課題に適切に対応してまいりたいと考えています。

要望 総務省がテレビ受信者支援センターを設置し、当初の四月からの予定を一月に前倒ししたこととです。高齢者や福祉施設を訪問して、よく説明することとあり、これは国も

待機児童解消策を求め

阿部議員 本県では、待機児童解消のための保育所整備について、どのように進めようとしているのか。堂本知事 県としては、市町村の待機児童解消に向けた取り組み状況の調査を行い、具体的な解消計画の策定を求めています。特に都市部においては、保育所の用地や必要な施設面積が確保できない場合には、他の場所への分園設置や小規模保育所の整備、あるいは賃貸物件の活用などに向けた調整をおこなっています。

保育については、まだまだ国の規制が強いため、もっと市町村に裁量権が移譲されることが大事だと、私はずっと保育の仕事をやってきたので、保育の制度づくりをやってきたので、そのように考えています。

今回、国が都道府県に「安心こども基金」を造成して、平成二十二年度までの間、保育所等を重点整備することが決定されました。県としては、この基金の活用を市町村に積極的に働きかけ、保育所の整備を図ってまいります。

かりと取り組んでもらいたいと思えますし、県も庁内に連絡会議を設置することとです。電波障害等の問題も出てくると思いますので、そういった課題に果敢に、十分取り組んでいただくよう要望します。

阿部 紘 一 2月県議会 一般質問項目

1. 地上デジタル放送への完全移行に向けた対策について
 - ①地上デジタル放送対応受信機の普及率を高めるため、どのような取り組みがされているのか。
 - ②高齢者などの視聴者に対し、関係者一丸となって、どのようにデジタル化の支援をしていくのか。
 - ③地上デジタル放送への完全移行に伴うさまざまな課題への対応について、庁内でどのような連携体制を取っていくのか。
2. 保育所待機児童の解消について
 - ①本県では、待機児童解消のため保育所整備について、どのように進めようとしているのか。
 - ②保育所の待機児童が依然として多い中、保育所を補完するため、県はどのような施策を進めていくのか。
3. 中小企業対策・雇用問題について
4. ゆめ半島千葉国体について
5. 教育問題について
 - ①小・中学校の学習指導要領の改訂について
 - ②今回の小・中学校の学習指導要領の改訂に当たり、県民・保護者への周知をどのように図っているのか。
 - ③各学校において改定の趣旨を踏まえ、新教育課程を編成し、円滑に実施できるようにするため、市町村教育委員会や学校への指導・助言すべきと思うかどうか。

県政や千葉市稲毛区のご相談、ご意見を聞かせてください

あべこういち 県議事務所 〒263-0043 千葉市稲毛区小仲台2-6-8-401
TEL 043-287-8595 FAX 043-285-2192

ホームページ <http://abe-kouichi.com/>

千葉市稲毛区特集

予算委員会で総括質疑

県立病院 医師の過重労働軽減を!

医療クラーク導入

阿部委員 県立病院に勤務する医師の過重労働を軽減するための医療クラークの導入や、子育てと仕事を両立して働き続けるための育児短時間勤務制度の活用が必要だと思いませんか。

病院局長 県立病院における医師の負担を軽減し、勤務環境を改善することは、本人の健康を守る上でも、また医師を確保する上でも、大変重要な意味があると考えています。

ええ、県立病院では、医師の診断書作成等の事務補助業務に、一月現在で五人の医療クラークが従事し、医師の過重労働の軽減を図っており、今後も増加させる方向で考えています。

看護師の確保

阿部委員 救急医療センターの看護師については、年度中途の産休・育休取得者が多いため、救急患者の受け入れなどに支障が生じないよう、看護師確保に努めるべきと思いませんか。

病院局長 救急医療センターでは、ICU、集中治療室の患者等、重症度の高い救急患者の介護のため、

他の病院と比べて、平均一・四倍程度の厚い看護師の配置を行っています。平成二十年度当初では、年度途中の退職を見込み、必要人数より十人程度多くの看護師を確保していましたが、

看護師の定着策

阿部委員 県立病院の新規採用看護師の定着対策では、どのような取り組みをしているのか。

病院局長 看護師確保が非常に厳しい状況の中で、確保した看護師の方々に定着していただくことが非常に重要と考えています。県立病院では、採用前と採用後における各病院の特性に



予算委員会で質問立つ阿部県議

予算委員会での質問項目

1. 知事の政治姿勢について
2. 予算案について
 - ①20年度2月補正予算では、国の二次補正予算に伴い6基金、総額217億円の基金積み立てを行うとのことだが、6月補正の財源として、この基金を活用することになるのか。
 - ②6月補正で、私学助成など重要な施策の予算を十分に確保するためには、今回の当初予算案で盛り込んだ事業について、大幅な見直しが必要になると思うが、どうか。
3. 県税の徴収対策について
 - ①滞納額縮減そして徴収率アップの取り組みはどうか。また、特にインターネット公売の状況はどうか。
4. これからの行政改革について
 - ①これまでの行政システムの質的転換の成果はどんなものがあるのか。
 - ②県民サービスの維持・向上と歳出の削減という相反する二つの命題を実現していくことが求められているが、これにどう取り組んでいくのか。
5. 県立病院について
 - ①県立病院の医師の待遇改善について。
 - ②救急医療センターの看護師確保について。

知事任期中に県債は増加

安易な起債依存体質を指摘

応じた看護技術研修の実施新規採用者との懇談会や職務の継続に不安を感じている者へのカウンセリングの実施など、さまざまな定着促進のための取り組みをしています。

こうした取り組みで、新規採用者の退職率は大幅に減少している状況です。

する体質を生み出してきたともいえる。所見を伺いたい。

堂本知事 臨時財政対策債のような、特例的な地方債を借りなければ運営できないのが実情だったと考えています。本来ならば、地方交付税として、かつては国からきていたものですが、これを交付税としないので、地方自治体への起債の発行を認め、不足を補うという、この構造自体が問題だと考えています。

起債という形にするのではなく、交付税として地方に配分すれば、このように県債残高が増加するようなことはないと思います。ですから、臨時財政対策債などを、地方財政制度上、発行せざるを得なかったというところで、選んでやったというところではありません。

こうした特例的な地方債を除く、建設地方債等の実質的な残高は、これまで県の行財政改革の取り組みの結果、平成十三年度と比較して五百九十四億円の減少となっているところです。

阿部委員 ご答弁ありがとうございます。現在、地方合わせて八百四兆円の借金があり、すべて国民の税金です。この借金を次の時代を担う子ども達や孫達に残さないように、さらなる財政再建に取り組む必要があり、安易に財源不足を起債に依存する体質を改めていかなければならないと思います。

2月県議会予算委員会

県民の幸せ求めて あべこう一 県議

阿部委員 知事は二期目のマニフェストで「二〇〇八年には財政再建」と宣言されているが、八年前の知事就任以来、県債残高は増え続け、平成二十一年度末の残高は二兆六千四百四十億円の見込みです。あまりにも容易に財源不足を起債に依存